



世界への
プレゼントになろう



会長：森下 敏顯 副会長：鈴木 舜光 幹事：大長 昭子 副幹事：島村 武慶

第2129回

●ソング それでこそロータリー
●ソングリーダー 玉木 潤一郎君



【富士山】

写真提供：櫻井 龍太郎

会長報告

森下 敏顯君

皆さん、こんにちは、華やいで躍動的な春になってきました。

今日は3月6日、日曜日の事をお話します。この日は



菊川南陵高校の新第3回生の卒業式でありました。新期募集の1年生98名程でしたが、88名が卒業できる事ができました。多くが中学時代不登校等の問題を抱えた生徒さんでしたが、9割近くが卒業できました、が、100%卒業を目指してがんばろうとの校長のお話でした。

僕が始めて卒業式に参加させてもらった5年前の時はたしか8人の卒業生だったと思います。少子化の中、近隣公立高校が水準を切り下げてくる為、生徒募集も厳しさを増しており、今年度も100名少々程の新入生に留まっている模様です。

只、入学式と卒業する時の姿は見違えるようであり、教育の大切さを実感します。

午前中、卒業式、昼より理事、評議委員会があり、3時頃に終わりましたので帰り道、山の中に正林寺というお寺があります。山道に入り寄り道してきました。

以前も遠くから見ていて山門の建設中だったので完成した様子なので寄り道しました。

京都等の大寺院に比べれば小ぶりですが7尺以上の仁王様が左右に配置されている、りっぱな山門が完成していました。そもそも戦国時代織田信長に桶狭間にて討たれた今川義元の御祖父さん義忠の為に父さん氏親が建てたお寺であり、今もお墓が守られています。本堂の屋根の形、境内の自然の山合いを利用した、小川の流れる作りはさほど広くはありませんが静かな空

間です。

我々が本の中でしか、知りえない450年前の意味のあるお寺が今の今川家が400年以上前に消滅してしまっている現代まで地元の人々に大事に守られていると言う事に日本人の情、伝統、信心深さを改めて感じました。

次回はその帰り道、完成して2年近く経ち、日曜日しかやってなくてその日がちょうど、日曜日だったので寄れた喫茶店、深蒸し茶の喫茶店のお話ができたと思っています。

それではこれで会長報告を終わりにいたします。ありがとうございました。

幹事報告

大長 昭子君

・第2620地区より

ガバナー補佐訪問の日程が平成28年4月6日(水)12:30～(12:00到着予定)となり、ガバナー補佐 満井義政君・ガバナー補佐事務局 富田英児君が訪問予定です。

・公益財団法人ロータリー米山記念奨学会よりハイライトよねやまが届いております。

出席報告

平野 純也君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
27/41 65.85%	34/41 82.96%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

○青島鉄君 ○大石君 ○大塚高君 ○櫻井君
○鈴木舜君 ○仲田晃君 ○松田君 ○間野君
○松葉隆君 池谷君 江崎友君 大杉君 菅原君

(2)メイクアップ者

大石 英典君(静岡南)

■ 会 員 卓 話

テーブルメイトC
小西 啓一君



<一部>

冒頭

ライオン会総会での取り上げ
総会内容 2016. 2. 9 221社
創業順に発表
当社の順位

発展

私の履歴書
日本経済新聞 掲載記事
サッカー 釜本邦茂
ニトリ 似鳥昭雄
アイリスオオヤマ 大山健太郎
サッカー
天皇杯日本サッカー選手権大会
過去95回開催
藤枝東高 決勝戦
第32回 昭和27年
第38回 昭和33年
第41回 昭和36年
ファミリー・ヒストリー NHKの番組
俳優・タレントルーツ
演出家 宮本亜門

本題1 別紙

産業のまち 藤枝 創業史
焼津信用金庫
マツバ製茶 どうぞ、まずは一服

本題2 別紙

2000年企業 日本経済新聞社 2008年4月
成長と持続の条件 全国で70社取り上げ

<二部>

冒頭

藤枝RCの会員(元を含む)書籍の出版者 4名

本題1

小林治助
鈴木平一
望月 晃
柳原寿男

本題2

内容

自分史 小林治助 鈴木平一
会長時挨拶 望月 晃 柳原寿男

感想

ソニー

盛田昭夫

一つの夢を持とう、持ったならば10
の夢を、10の夢を持ったなら100
の夢を

高野孫左衛門

艱難は忍耐を生じ、忍耐は練達を生じ、
練達は希望ずと知ればなり
茶湯1会集 井伊直弼

■ ロータリーの友紹介

柳原 寿男君

『ロータリーの友3月号紹介』



横組みP3 R1会長メッセージ

地元のインターアクトクラブでのスピーチの後、たまたま聞いたインターアクター達の話を通して、言葉で伝える教訓よりも身をもって示すことが大切であると言われている。

横組みP8 子供たち、若い人たちが夢を持てる未来のために

ベトナムで橋の架け替え工事に資材提供
ケニアのスラム街の学校給食費集め
モンゴルでサッカー用品の支援
ラオスで職業訓練校にマシン購入の支援金

横組みP12 ロータリー希望の風奨学金

東日本大震災時の義援金の一部が、被災遺児への奨学金として、当時は228人、現在は136人に支援中である。

横組みP15 神からの偉大な贈り物

東日本大震災の折、オーストラリアのRCから放射能汚染地の子供を預かりたいとの話があり、21人の高校生がしばらくオーストラリアに滞在した。その中の一人、浪江町出身の高校生のドラマチックなストーリー。

縦組みP4 人は自然災害とどう向き合うか

愛知教育大名誉教授仲井豊氏の講演要旨。
人間は自然界の一部であり、自然の恩恵と自然災害の中で生きている。自然といかに共存していくかを考えてみよう。

縦組みP13 友愛の広場

88歳のクラブ会長、拍手の代わりに机をたたくドイツでの例会の話等々、話題満載。

(担当／荒井君)